

聖徳学園短期大学
香和会会報
第三号
昭和52年11月20日

香和会報

千葉県松戸市相模台531 千271
発行所 聖徳学園短期大学 香和会
電話 0473-63-4111
編集人 川崎真佐代
印刷所 江東区福住1-17-7
信恵堂印刷株式会社

第十回総会無事終了

和と連帯の中で

香和会創立十周年記念

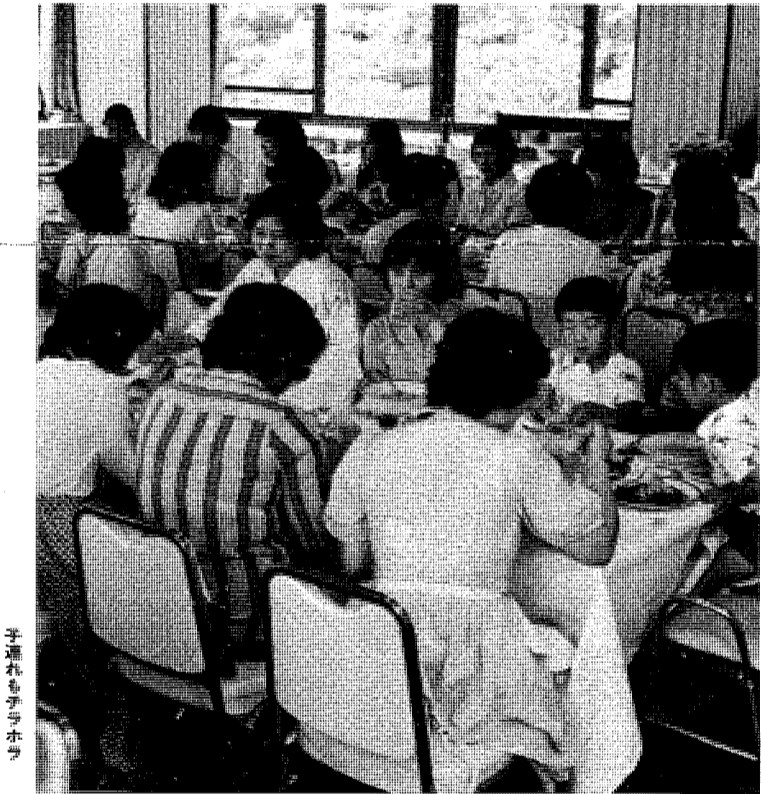
聖徳学園短期大学香和会、第十回総会は、七月三日十二時より、上野。精養軒において開催され、川崎真佐代代議長が出席された。横田書記の司会で開かれ、開会の挨拶に続き、川崎議長より多忙中出席を謝すと共に香和会発足十周年記念として、学校にウォークターキーの寄贈についてと、香和会名簿(会員名簿)作成するまでの苦勞話や、議案の審議をスムーズに、かつまた迅速に楽しく進められたいと、御挨拶を述べられた。続いて、学生部長川並光昭先生、宮崎肇顧問先生、前保育科教授の山村きよ先生方のご挨拶をいただいた。

第四議案の昭和五十二年度会計の予算は、同じく上野会計より別記の通りであるとの説明があった。全員の拍手により承認された。

第五議案の新役員選出は、幹事会に於いて互選され、別記の通り役員全員一致で承認された。新役員には、前回の会長である川崎真佐代氏が再選された。今後の運営方針を含むと同時に全員の協力を要する挨拶を行った。

以上で議案の全部を終了し、川崎会長の閉会の辞で、無事総会が終了された。

このあと、懇親宴が催され、宮崎先生の乾杯で、なごやかにこのついでに森田節子監査より報告があり、全員の拍手をもって承認された。



子連れも手本

新役員紹介

会長	川崎真佐代(片桐)	保育科第四回生
副会長	柳田千枝子(高野)	保育科第五回生
書記	中島恵子(浅野)	家政科第五回生
監査	上野幸子	家政科第七回生
	及川保子	家政科第十一回生
	岡林雅代	家政科第十一回生
	横田江利	文学科第七回生
	湯浅和代	家政科第八回生
	本橋久恵	家政科第十一回生
	前野恵美子(小林)	家政科第二回生
	森田節子(柳沢)	保育科第三回生
	伊藤美智代	保育科第九回生

昭和52年度入学生一覽表

4月1日現在	
保育科第一部	686
初等教育学科第一部	404
家政学科	195
被服専攻	38
食物栄養専攻	157
文学科	261
国文専攻	164
英文専攻	77
仏文専攻	10
音楽科	89
ピアノ専攻	65
声楽専攻	24
第一部計	1,635
保育科第二部	55
初等教育学科第二部	17
第二部計	72
専攻科音楽専攻	6
總計	1,713

第十四回入学式

会長・副会長列席

の卒業生の姿や、この総会の後、クラス会を開く人たちのグループ、はるばる新潟県や長野県から参加した人々など様々な方が出席された。

また前日まで北海道へ修学旅行に行かれていた川並光昭先生より、北海道のおみやげとして、参加者全員に「愛国幸福」行きの切符をいただき、出席者全員に合せな気分になった。

第十回総会も、和やかな雰囲気の中で、久しぶりに、学生時代の思い出を語り、各自また、胸ふくらませ、輝いた瞳の新入生約一六〇〇名、父兄一八〇〇名、合計三四〇〇余名の入場により、増田事務局長の司会で始まった。今年の入学生は次の通りです。

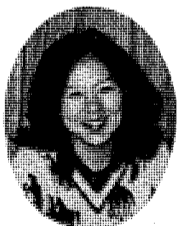
昭和五十二年短期大学 部生 式典は、「君が代」斉唱、学長、名譽学長式辞、松戸市長代理、友納衆議院議員、竹村後援会長等の来賓祝辞のち、新入生代表の宣誓、各科の先生紹介、学園歌紹介と進み、式は滞りなく終了した。

香和会より、川崎議長、高野副会長が列席し、新入生の未来を祝福した。



会長挨拶

川崎真佐代



私も会長就任以来、名簿作成を予定していましたが、思うように進んでおりました。その間にも全員の皆さんの氏名変更や住所変更の連絡があり校正の途中で訂正が大分ありました。この月も役員会も楽しい雰囲気でした。現在は役員のうち四、五人は結婚して一ヶ月に一回の役員会もなかなか集まることのできない状態です。

皆様何か良いアイデアをお貸し下さい。

このように私たちの仕事は、うさぎとよめこの競走のようです。のんびりしていると月日がどんどん過ぎてしまいます。この新聞が皆様のお手許に届くころは、聖徳祭が始まっていること、聖徳祭が始まるころ、卒業式、入学式、総会の準備とあからあまして同窓会というものは、誰かの方が思っていたら寂しいです。今日まで八年香和会と共に歩んできた。

会員の皆様がお通しして下さるか。私たちの香和会も発足以来十年目に入りました。

思えば私が短大卒業した年の四月、当時会長の大家さんから、幹事会があるので母校の会議室へ来て下さい。と電話がありました。私も卒業したばかりなので懐かしさが先立ち、あの階段もなんのそのと思いつつ返事を出しました。その時は自己紹介、総会の準備、役員改選がありその場で書記を命ぜられ、今日まで八年香和会と共に歩んできた。

昭和52年度事業計画

52年4月	入学式 新入生歓迎会 役員会
5月	総会準備 役員会
6月	役員改選 総会準備 役員会
7月	総会 役員会 役員会
10月	役員会
11月	役員会 会報発行 聖徳祭
12月	役員会
53年1月	親睦会
2月	役員会
3月	卒業式 謝恩会

昭和51年度事業報告

51年4月	入学式 新入生歓迎会(短大体育館) 会長・副会長出席
5月	役員会 印刷社と名簿作成上の要点について打合せ
6月	役員会 昭和50年度収支決算書作成
7月	役員会 印刷社へ名簿作成依頼
9月	役員会 名簿校正
10月	役員会 名簿発行・会員諸姉への宛名書
11月	役員会 名簿発送準備及び発送・聖徳祭見学
52年1月	役員会 新入会員への記念品について
3月	親睦会 原簿訂正
3月	役員会
	卒業式(松戸市民会館) 会長・副会長出席
	謝恩会(高輪プリンスホテル) 会長・副会長出席

無出の思い出

宮崎 肇



三年前、本学園創立十周年を迎えた時に、創立当時を思い出し、過去を振り返って思い出を何かに書いていただく、ということになりました。もちろん、その年の十月頃に発行する予定で書いていただいたのですが、役員の方の諸事情によりまして、今日に至ってしまいました。本日に申し訳なく、役員一同胸塞がる思いです。なお原稿は、当時のままのものです。日付け等一奇手を入れておりませんので御了承下さい。これにこそ、また原稿をお寄せいただきましたと思います。

いられるのではないだろうか。皆さんに合せて卒業後の様子を聞きたい気持ち一杯です。一人一人の会員からはお便り、身土相談は大変嬉しい見聞ですが、残念ながら香和会としての思い出はいたって浅薄です。そのため「香和会に思ひ」という「出」を取った内容になってしまいました。総会に出ても出席者は非常に少なく、かえって役員の方が多い位で何か物足りない気持ちがありました。母校とは何でしょうか。母と書くと、母は母であり、父と書くと父は父であり、それによって

ものどと言いう人があります。字典によれば母は「物を生ずる元となるもの」とあります。この字義をとれば母とは人間形成の元となる道場のようなものとも言えます。実家は心の安らぎを、道場はあはれさを感じさせますが、後で振り返ると、どちらも自分を造り上げてくれた懐しくまた誇りある場所であってほしいと思います。私は大正十四年(五十一年前)東京府大塚区に入居、その際同級生は三〇名でした。昭和四年に卒業したのち、香和会に入会し、その後も全国各地に分散しました。しかし四年間共に生活し、互いの友情と母校や恩師に対する尊敬の念は薄れず、また年一回集り、二泊三日で夫人同伴の旅を行うことにし、それが現在まで続きます、今ではそれによって

学園を出てある人はさらに厳しき生活に慣れた後は各自が自分の好きな、得意な趣味・特技を習得して、楽しい生活設計をしていくか、あるいは仕事をしながら、ときにはお便りや感想文を寄せて下さいます。教師としての最大の喜びは、教員が学生時代とは全く違った大いに頼もしい人間として立派に成長して行くの姿を見ることが出来ます。しかし中には悔いのない人生を送るよう心がけましょう。

中国四川料理店「甲子亭」
第二回香和会(昭和四十二年)柴田さんが、水戸街通い牛久町に白亜の洋館を建てた。この洋館は四川料理のポイント。味は、もちろんのことだが、見た目もきれいで、しかも、味が、どれもこれも、見事な盛りつけが、ほとんど、こなされて、メニューも豊富で、一品料理の数だけ、百数十種、五万種はあろうかと、いわれた。四川料理の種類からみれば、数えきれない。それでも、「メニュー表以外でも千数種の料理がある」(池田さん曰く)そうです。中国酒も台湾産・大陸産と、ほとんどがそろっています。

もともと「甲子亭」は、百年近い歴史をもつ創業旅館で、地元で、養子コウの池田さんが、牛久町に白亜の洋館を建てた。この洋館は四川料理のポイント。味は、もちろんのことだが、見た目もきれいで、しかも、味が、どれもこれも、見事な盛りつけが、ほとんど、こなされて、メニューも豊富で、一品料理の数だけ、百数十種、五万種はあろうかと、いわれた。四川料理の種類からみれば、数えきれない。それでも、「メニュー表以外でも千数種の料理がある」(池田さん曰く)そうです。中国酒も台湾産・大陸産と、ほとんどがそろっています。

昭和52年度収支予算書

収入		(単位 円)
繰越金	5,806,358	
会費	6,400,000	
合計	12,206,358	
支出		(単位 円)
通信費	500,000	
印刷費	750,000	
慶弔費	300,000	
事業費	1,500,000	
会議費	386,057	
雑費	50,000	
定期預金	8,720,301	
合計	12,206,358	

※備考 定期預金 8,720,301円には繰越金の5,720,301円を含む。
定期預金 昭和51年度分まで 6,538,079円

昭和51年度収支決算書

収入		(単位 円)
繰越金	3,172,849	
定期預金	6,538,079	
会費	5,192,000	
利息	94,302	
雑収入	86,057	
合計	15,083,287	
支出		(単位 円)
支出額	2,738,850	
定期預金	6,538,079	
繰越金	5,806,358	
合計	15,083,287	
※備考 昭和52年度繰越金 5,806,358		
内訳		(単位 円)
50年度残	3,172,849	
51年度残	2,547,452	
51年度雑収入	86,057	

支出内訳				
(単位 円)				
科目	当初予算案	決算額	残額	
通信費	1,300,000	895,560	404,440	
印刷費	2,000,000	1,325,550	674,450	
慶弔費	300,000	30,000	270,000	
事業費	1,000,000	400,000	600,000	
会議費	300,000	66,260	233,740	
雑費	50,000	21,480	28,520	
予備費	50,000	0	50,000	
修正増額	286,302	0	286,302	
合計	5,286,302	2,738,850	2,547,452	

第13回 聖徳祭

11月26日(日)、27日(月) A.M 9:00~P.M 4:00

図書室に飲み物が用意してあります。御休憩下さい。

晴天に恵まれた昭和五十二年五月二十四日(土)午後一時から体育館五号館の落成式が挙行された。短大のシンボリックな創意と、工事的関係者の技術の粋を誇った館内に、文部大臣はじめ関係官庁、教育界の先生方、後援会、教職員、学生代表など、六百名を超える来賓が参列された。

体育館・五号館落成式



導師らによる読経の中を特別来賓名譽学長、学長、本学教職員のご来賓がごさそかに続き、故園学長引き続き、理事先生のご挨拶があり、短大創立当初、短大と共に歩み、ご苦勞を頂きました各先生方に感謝の意を表し、万場の拍手の中で感謝状と記念品の贈呈がなされた。体育館竣工式は滞りなく進められ、短大後援会による目録贈呈が後援会長の手により渡され、続いて工事に関係者に対する感謝状、記念品を本学園より贈り、その労をねぎらった。

ある日 ある時



思い出

いろいろな思い出のうちで学生時代の思い出は、心温かき、心なごい思い出です。思い出は、心温かき、心なごい思い出です。思い出は、心温かき、心なごい思い出です。

思い出は、心温かき、心なごい思い出です。思い出は、心温かき、心なごい思い出です。思い出は、心温かき、心なごい思い出です。

栗原嘉名芽

思い出は、心温かき、心なごい思い出です。思い出は、心温かき、心なごい思い出です。思い出は、心温かき、心なごい思い出です。

思い出は、心温かき、心なごい思い出です。思い出は、心温かき、心なごい思い出です。思い出は、心温かき、心なごい思い出です。



思い出

思い出は、心温かき、心なごい思い出です。思い出は、心温かき、心なごい思い出です。思い出は、心温かき、心なごい思い出です。

思い出は、心温かき、心なごい思い出です。思い出は、心温かき、心なごい思い出です。思い出は、心温かき、心なごい思い出です。

部 花雄

思い出は、心温かき、心なごい思い出です。思い出は、心温かき、心なごい思い出です。思い出は、心温かき、心なごい思い出です。

思い出は、心温かき、心なごい思い出です。思い出は、心温かき、心なごい思い出です。思い出は、心温かき、心なごい思い出です。



今と昔

思い出は、心温かき、心なごい思い出です。思い出は、心温かき、心なごい思い出です。思い出は、心温かき、心なごい思い出です。

思い出は、心温かき、心なごい思い出です。思い出は、心温かき、心なごい思い出です。思い出は、心温かき、心なごい思い出です。

山村きよ

思い出は、心温かき、心なごい思い出です。思い出は、心温かき、心なごい思い出です。思い出は、心温かき、心なごい思い出です。

思い出は、心温かき、心なごい思い出です。思い出は、心温かき、心なごい思い出です。思い出は、心温かき、心なごい思い出です。



おもいで

思い出は、心温かき、心なごい思い出です。思い出は、心温かき、心なごい思い出です。思い出は、心温かき、心なごい思い出です。

思い出は、心温かき、心なごい思い出です。思い出は、心温かき、心なごい思い出です。思い出は、心温かき、心なごい思い出です。

さねとうけいしゅう

思い出は、心温かき、心なごい思い出です。思い出は、心温かき、心なごい思い出です。思い出は、心温かき、心なごい思い出です。

思い出は、心温かき、心なごい思い出です。思い出は、心温かき、心なごい思い出です。思い出は、心温かき、心なごい思い出です。

科別進路就職先一覧

	保育	初等	家政	文学	音楽	保育II	初等II	計
幼稚園	118	85	3			26	6	238
保育施設	91		1			16		108
小学校		26					2	28
公務員	1	1	5			2	1	10
病院			8	1				9
音楽教室	2	1			37			40
一般会社	5	14	56	50	3	3	2	133
その他	1		11	6		1	1	20
計	224	127	86	57	40	48	12	594
進学	1			2	1			4
未定	43	54	30	37	23	20	6	213
卒業生数	268	181	116	96	64	68	18	811

(注) 就職決定者のその他は栄養士、学校事務、研究室助手等である。未定者は既に出身地方でしながら、まだ調査回答を得ない者も含む。

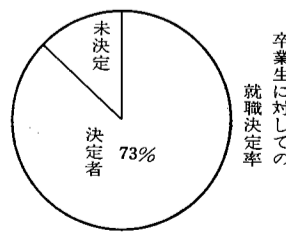
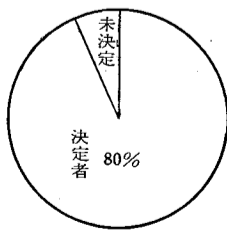
就職状況(昭和52年) (3月卒業生)

主な就職先(一般会社)

農林水産業	古河製菓
建設業	日本舗道・小田急建設・中野組・銭高組
製造業	ベンデル(株)・大東紡・ダイマ毛糸糸・キ日・ヤ毛糸糸・トサトキ・日本光興産(株)・エフエフ(株)・三井物産(株)・日立製作所(株)・日立製作所(株)・日立製作所(株)
卸小売業	タイムライフ(株)・図書販売・主婦の友商事(株)・協和商事・日製産業・稲畑産業(株)・全農・西武百貨店
金融保険業	東京相互銀行・三井生命保険・安田火災・千葉銀行・群馬銀行
証券不動産業	東京証券・日興証券・山一証券
運輸・通信関係	日立運輸東京モノレール
出版関係	日刊スポーツ新聞社・茨城新聞社・日本実業出版
サービスその他	日本電子計算

卒業生就職希望者及び決定者学科別比較

	卒業生数	就職希望者	就職決定者	就職決定率
保育	268	258	224	87%
初等教育	181	173	127	74%
家政	116	109	86	79%
文学	96	78	57	73%
音楽	64	43	40	93%
保育II	68	68	48	71%
初等教育II	18	18	12	67%
計	811	747	594	80%



卒業生に対する就職決定率

日程表

Table with columns: 日次, 月日曜, 発着時間, 地名, 交通機関, 予定. It details a travel itinerary for a trip to Europe, including dates, flight times, destinations like Tokyo, Rome, and Paris, and activities such as sightseeing and dining.



パリ・エッフェル塔前にて

ヨーロッパ 珍道中

第二期生 一大室 幸子

Main article text starting with 'ルを飲んでいる人も多く美に奇妙...' and '一生懸命はき出して...' describing the author's experiences and observations during the European trip.



会員だより

第二期生 相場 八千代

Text under '会員だより' section, mentioning '卒業して七年...' and 'このころ育児に忙しいが...'.

支部だより

Text under '支部だより' section, mentioning '今まで東北支部がありました...'.

Text under '支部だより' section, mentioning '今年も総会で支部結成の話が...'.

学園だより

Text under '学園だより' section, mentioning '八王子中央幼稚園落成...'.

Text under '学園だより' section, mentioning '町山王地区に造成を計画中だった...'.

Text under '学園だより' section, mentioning '藤代用地地鎮祭...'.

Text under '学園だより' section, mentioning '短大附属第二幼稚園落成式...'.

Text under '学園だより' section, mentioning '多摩中央幼稚園落成式...'.

Text under '学園だより' section, mentioning '五・一六一九...'.

Text under '学園だより' section, mentioning '多摩中央幼稚園落成式...'.

Text under '学園だより' section, mentioning '五・一六一九...'.

Text under '学園だより' section, mentioning '多摩中央幼稚園落成式...'.

Text under '学園だより' section, mentioning '五・一六一九...'.

Text under '学園だより' section, mentioning '多摩中央幼稚園落成式...'.

Text under '学園だより' section, mentioning '五・一六一九...'.

Text under '学園だより' section, mentioning '多摩中央幼稚園落成式...'.

Text under '学園だより' section, mentioning '五・一六一九...'.

Text under '学園だより' section, mentioning '多摩中央幼稚園落成式...'.

Text under '学園だより' section, mentioning '五・一六一九...'.

Text under '学園だより' section, mentioning '多摩中央幼稚園落成式...'.

Text under '学園だより' section, mentioning '五・一六一九...'.

Text under '学園だより' section, mentioning '多摩中央幼稚園落成式...'.

Text under '学園だより' section, mentioning '五・一六一九...'.

Text under '学園だより' section, mentioning '多摩中央幼稚園落成式...'.

Text under '学園だより' section, mentioning '五・一六一九...'.

Text under '学園だより' section, mentioning '多摩中央幼稚園落成式...'.

御存じですか

Text under '御存じですか' section, mentioning '皆様、結婚式に出席なさると今...'.

皆様の御存じですか

Text under '皆様の御存じですか' section, mentioning '皆様、卒業なさる時にお話しを...'.

御存じですか

Text under '御存じですか' section, mentioning '皆様、結婚式の住所、式場...'.

編集後記

Text under '編集後記' section, mentioning 'さてこの新聞を発行するまで...'.